

**令和6年度 大島地区中学校総合体育大会**  
**剣道競技 大会要項**

- 1 主催 大島地区中学校体育連盟
- 2 共催 大島教育事務所
- 3 主管 開催地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和6年6月4日（火）  
7：30 開場 9：10 監督会 9：25 審判打ち合せ
- 5 会場 奄美市立 金久中学校 体育館または武道館（奄美市）

6 参加資格 ※県の要項に準ずる

- (1) 参加者は、各地区中学校体育連盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
- (2) 監督は当該中学校の学校職員（常勤）・部活動指導員とする。（事務職員・主事・司書補等も可）
- (3) 引率は、当該中学校の校長・教員・部活動指導員とする。
- (4) 外部コーチは、校長が認めたものとする。
- (5) 参加資格の特例を認める。開催基準7（8）地域クラブ活動

7 チーム編成

- (1) 団体戦は、各学校（団体）1チームとし、複数校合同チームでの出場は認めない。  
チーム編成は、男女共に監督1名、コーチ1名、選手5名、補員2名とする。（異性を含まないこと）  
3名以上はチームとして認める。（ただし、4名の場合は、次鋒を空ける。3名の場合は、次鋒・副将を空ける）  
※ コーチの選手席入りを認める。
- (2) 団体戦・個人戦共に引率者、監督、コーチは、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等（以下「暴力等」）により、任命権者又は設置者からの懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置をうけていないこととする。
- (3) 団体戦・個人戦共に監督は、当該学校の学校職員とする。コーチは、学校職員または外部指導者でも構わない。但し、引率は当該学校の校長・教員・部活動指導員を原則とする。
- (4) 大会の参加者（出場者、引率者、役員、応援者等）は県中体連の「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び剣道競技ガイドラインを遵守すること。

8 試合方法

(1) 本大会の試合並びに審判は、令和6年度全日本剣道連盟の試合規則及び審判規則、同細則、剣道試合・審判運営要領、中体連共通理解事項に準じて行う。

(2) 団体戦

① リンクトーナメント方式で行う。(5校以下は総当たりとする)

② 3分3本勝負，延長戦なし，勝負が決しない場合には引き分けとする。

③ トーナメント戦における勝敗の決定は，勝者数法によるが，勝者数・勝ち本数が同数の場合，自由代表者戦(1本勝負)を行う。そのときの時間は3分間，勝負が決しない場合は，延長戦で勝負が決するまで2分ごとに時間を区切って行う。

④ 予選リンクの順位は以下のように決定する。

ア 得点は勝ちチーム3点，引き分けは1点，負けチームは0点とし，a) 得点，b) 勝者数，c) 取得本数，d) 当該チームの勝敗の順で勝者を決める。

イ 全て同数の場合は，当該チームの任意の代表者による代表者戦(3分間1本勝負)を行う。勝負が決しない場合は延長戦を行い，その内容は(2)の③に準じる。3すくみの場合，試合順は，当該チームの監督による抽選で1試合目を決定する。2試合目は，1試合目で負けたチームと残りのチームが対戦する。

(3) 個人戦

3分3本勝負とし，延長戦は2分ずつ区切って勝負の決するまで行う。

9 組み合わせ抽選

5月10日(金)14:00より，大島地区中体連理事立ち会いのもとに専門部で行う。なお，抽選会に参加希望する監督は出席してもよい。

(1) 前年度ベスト4ならびに令和4年度地区総合体育大会，12月碩山杯，兼鹿児島県剣道連盟主催大会の入賞は配慮する。(前述の3大会の成績においては，令和5年度地区総合体育大会の直近の結果を優先する。)

(2) 団体予選・個人の一回戦で同一地区が当たらないように可能な限り配慮する。

(3) 個人戦の組み合わせにおいては，シード選手以外は全てフリー抽選とする。(抽選は申し込み用紙に記載してある順番で行う)

10 その他

(1) オーダー提出後のオーダーの変更は地区専門部長の許可を得て，その位置に補員充てることができる。なお，1度退いた選手の再出場は認めない。

(2) 竹刀については，危険のないよう必ず点検をして使用する。竹刀の長さは男女共に114cm以下，重さは男子440g以上，女子400g以上，先端部の太さは男子25mm・女子24mm以上，ちくとうの太さは男子20mm以上・女子19mm以上とする。ツバは，ツバ止めで固定すること。

※ 不正竹刀の使用が認められた場合は，使用者は負けとし，その後試合を継続することはできない。(規則19条1，2，3)

(3) その他

- ア 各チーム1名の審判が委嘱できるよう選出しておくこと。
- イ 垂の中央に学校名(〇〇中)・姓名のわかる名札は、必ずつけておくこと。
- ウ 赤、白の目印は、各チームで準備しておくこと。
- エ 各校対戦表2枚とオーダー表1枚を持ってくる。
- オ 試合場へは監督・選手・補員・許可を受けたコーチしか入場できない。
- カ 監督・コーチの服装は上は白、下はグレー、靴下は白か紺とする。
- キ 試合運営上、生徒引率及び監督の教員、コーチに審判及びに大会運営をお願いすることがある。

<オーダー表>

学校名	先	次	中	副	大
-----	---	---	---	---	---

広幅用紙を  
4等分し、  
作成する。

<対戦表>


1.1 申込方法

- (1) 期限 5月10日(金)までに、大島地区中体連剣道専門部長まで必着すること。  
(締め切り後は、受け付けない)

**※ 申し込みと同時に、地区専門部長に、申込書のデータをメールで送信すること。**

- (2) 規定の申込書に記入し、押印の上、大島地区中体連剣道専門部長へ提出すること  
(3) 申込用紙の書き方

- ① 団体戦：1～7のところに登録メンバーを記入する。

※ 先鋒～大将および補員は、試合当日の監督会の際にオーダー表を提出し決定する。なお、オーダーは、登録メンバー7名の中から決定する。

- ② 個人戦：メンバーを抽選順番に記入する。

(申込先・連絡問合わせ)

未定

1.2 県大会への出場

【団体戦】：男女とも団体戦に出場した学校(団体)数によって決める。その割合は次の通りとする。(チーム数ではない)

予選出場校数	1～3	4～6	7～9	10～12	13～15	16～18	19～21	～
県大会出場校数	1	2	3	4	5	6	7	～

【個人戦】：各地区予選における1校あたりの出場選手は男女4名を上限とする。

予選出場校数	1	2～8	9～15	16～22	23～29	30～36	37以上
県大会出場選手数	2	4	6	8	10	12	14

1.3 監督会 6月4日(火)大会当日9:10から会場で行う。